



千葉県PRマスコット
キャラクター テーパくん
千葉県許諾 第A3-15号

ちばで見よ 電車&飛行機

Trains and planes seen in Chiba

第16回



- 十倉三東雲の丘
- 東峰神社

航空会社: スターラックス航空
機体: エアバスA330-900
撮影場所: 東峰神社



航空会社:スターラックス航空
機体:エアバスA330-900
撮影場所:十倉三東雲の丘

燃費を大幅向上、キャビンを刷新したA330の新世代機



エアバスA330-900

エアバスA330-900は、A330シリーズの新世代化型(A330neo)で、A330-200/-300をベースに開発されました。主翼の設計変更、新素材の使用、最新のエンジンの投入などを行うことで効率性を向上させ、燃費低減を目指して開発されました。

また主翼の設計変更では、翼の先に複合材を使った新設計のシャークレットが取り付けられています。軽量の複合材で作られ、従来のウイングチップ・フェンス(翼の先端に上下に伸びている小さな羽)に替わるもので、空力性能を向上させることで燃料消費と排気量を削減する効果があります。

外観の主な変更点は、この翼端のシャークレットと新設計の湾曲した主翼。また、従来型A330の主翼の幅が60.3mなのに対しA330neoでは64mに延長された点などです。

また客室では、新たなキャビンのブランド「Airspace by Airbus(エアスペース・バイ・エアバス)」を初導入。客室階下にある既存の貨物室エリアを活用した航空貨物コンテナの中に、乗客が利用できるベッドを並べることができ、乗客は客室から階段を降りて寝室モジュールを利用でき、モジュールは需要に応じて従来の貨物コンテナと積み替えることが可能。乗客の快適性と同時に、顧客となる航空会社の運航費にも配慮した新しいキャビンの考え方が取り入れられました。

このA330neoの中で標準型の機体の長さとなっているのがA330-800(58.82m)。従来型のA330の長胴タイプであったA330-300と同じ全長63.66mとなっているのがA330-900です。

最初に製造されたのはこのA330-900の方で、A330neoシリーズにおいては90%以上がこの機体の受注となっています。



■ 絶好の撮影ポイント!

B滑走路の東側にはひらけた場所がたくさんあり、午前中は北風運用時にB滑走路に着陸する飛行機を順光で撮影できる絶好のポイントです。

夕焼け時には逆光を活かしたシルエット撮影が行えます。

B滑走路の飛行機を間近に見る

「とよみしのめ十倉三東雲の丘」は、B滑走路を離着陸する飛行機の姿を見ることのできる絶好の撮影ポイントです。この丘から見る飛行機は機体の大きさが間近に感じられます。お腹に響くエンジン音もたまりません。着陸した飛行機が向きを変えて目の前を通過していくこともあり、その迫力も大変なもの。

人工的に作られた丘の上のフェンスに囲まれた広場。場内には成田空港に乗り入れている航空会社の機体を、分かりやすく写真と社名を載せて表示してあります。またフェンスには、空港内の展望デッキにあるのと同様に写真撮影用の四角い穴が開いています。

丘の手前には60台ほど停められる駐車場も用意されていて、飛行機ファンにとっては本当に至れり尽くせりの場所です。



十倉三東雲の丘

成田市十倉三東雲の丘71



航空会社:日本航空
機体:ボーイング737-800
撮影場所:東峰神社

ベストセラー機種737のネクストジェネレーション

ボーイング737-800

ボーイング737-800は、ボーイングが製造するベストセラー機種737シリーズのなかで、次世代737型ファミリーと呼ばれる機種の1つです。

ボーイング社では次世代737の計画を公表する際、胴体の長さの異なる3機種(737-600/-700/-800)のファミリーコンセプトを立てていました。その中でもっとも大型なのがこの737-800で、その全長は39.5m。これまで737シリーズの中で最長であった737-400よりもさらに3m以上長くなっています。それにともなって乗客収容力も増加されています。次世代737ファミリーの3機種の中でも特に人気が高く、この800の系列で全受注の5割以上を占めています。

燃費効率の良さ、航続距離、搭載する座席数のバランスの良さから、短距離から中距離の定期便航空路で多く使用されている機種です。

787の開発で培われたノウハウを活かし、数多くの技術が採用された最新鋭ハイテク機で、機内の快適性を高めるアーチ状の天井やLED照明を採用したボーイングスカイインテリアが初めて採用されたのもこの737-800でした。

オプションとして装着される翼の端から上方に伸びる小さな翼(ウィングレット)は航空機の翼端から発生する渦による空気抵抗を減らし、燃料効率の向上、航続距離の延長などの効果があります。

現在ではさらに座席数を増やし、航続距離を延長させた最新機種の737-900ERも次世代737型ファミリーに加わっています。



航空会社:日本航空
機体:ボーイング737-800
撮影場所:東峰神社

迫力満点の写真が撮れる神社

成田空港の敷地の高いフェンスに囲まれた道を進んでいくと、そこに忽然と現れる東峰神社。ここも飛行機ファンには有名な撮影スポットの1つです。この神社の特徴はなんといってもその立地。地図で見ると、まるで成田空港の真ん中にあるような場所。もちろん成田空港の敷地内ではなく市道から逸れた道の袋小路の先にあります。位置はB滑走路のちょうど端。そのためほぼ真上を通る飛行機を間近に見ることができます。

ただし写真撮影にはちょっとテクニックが必要。高いフェンスに囲まれているため一瞬にして飛行機が通り過ぎてしまう可能性があるのと、北風運用時の着陸機しか撮影できないので事前に風向きを調べた方が良さそうです。



東峰神社

成田市東峰

航空関連用語解説

- コンピューター機:離島など、地上の交通機関の整備が難しい地域の輸送手段として活用することを目的とした小型機。
- イグニッション:点火装置のこと。
- コンフィギュレーション:旅客機の座席配置のこと。路線や需要に応じて同じ機体でもいくつかのコンフィギュレーションを用意されています。通常、数時間程度で変更が可能。
- エンジンカウル:エンジンのカバーのこと。吸入空気の整流や飛行中の空気抵抗の軽減などを考慮した設計が必要で、高温になるため材質面でも近年は複合素材や新素材で生産されています。
- イミグレーション:出入国管理のこと。空港では出入国審査を意味しています。
- コンタクト:管制官に連絡をすること。

成田空港は見どころがいっぱい!



NAAアートギャラリー



アートスクエア



第1ターミナル 展望デッキ

日本の玄関口成田空港は、実は遊びに行っても十分に楽しめる、見どころがいっぱいの場所なんです。今回はそんな視点で、いくつかのとびきり魅力的なスポットをご紹介します。

まずご紹介するのは「NAAアートギャラリー」。実は成田空港はさまざまなアート作品が楽しめる場所でもあるのです。

「NAAアートギャラリー」があるのは第1ターミナル中央ビルの5階。空港を利用されるお客さまに気軽に芸術を楽しんでいただくため、絵画を中心に、写真、イラスト、刺繍などの幅広いアート作品が2～3週間毎の入れ替わりで展示されています。

この「NAAアートギャラリー」はアーティストに無料で貸し出されている展示スペース。自分の作品を多くの方々に見てほしい、そんなアーティストたちの貴重な発表の場となっています。入場は無料。

次にご紹介するのは「第3ターミナルのアート」です。2022年4月の第3ターミナル出発ロビー拡張にあわせ、「お客さまの空港での思い出をより鮮やかに彩りたい」という想いから、「Make Terminal 3 Vivid」をコンセプトに、第3ターミナル各所でアートによる空間を演出、こちらも見ごたえ充分。

例えばアートスクエア。待ち合わせや休憩に

おすすめのギャラリー型のシーティングスペースです。壁面にはアート作品を展示、設置されている家具にもアートがあしらわれています。空港で過ごすお客さまの時間を彩る色鮮やかな空間です。

広々としたフードコートの壁面には、機内の窓を連想させる窓型のアートフレームが設置されるなど、個性あふれる13種類のアートが並んでいます。

そしてもう一つご紹介したいのが、飛行機の迫力の姿が間近で楽しめるベストビューポイント「展望・見学デッキ」です。

第1ターミナル5階にある「展望デッキ」からは、4,000mあるA滑走路の全体を見渡すことができ、まさに飛行機ファンにとっての絶景ポイント。デッキの柵には穴があいていて、この穴からカメラのレンズを出せば、柵に邪魔されことなく、航空機の写真撮影ができます。

そして第2ターミナル4階に2カ所ある「見学デッキ」は目の前に駐機している飛行機を間近に見ることができ、これもファンにはたまらない場所。てきぱき働く空港スタッフの方々のかっこ良い姿も必見です。

●提供：成田国際空港株式会社

Recommended Gourmer ★おすすめグルメ

県内だけでなく、県外からもカレー好きが集まる名店

印度料理「シタール」は、カレー通ならきつと一度は名前を聞いたことがある有名店。東京・九段(当時)の老舗「アジャンタ」でシェフを務めた増田泰観さんが1981年に創業したお店。

本場の味わいを大切にしながら、日本人の舌にもなじみやすいようアレンジされたカレーが大好評。カレーのみならず、サラダ、タンドリーチキン、サモサやスープ、デザートまで豊富なメニューもうれしい、ファミリーから食通の方まで楽しめるお店です。



シタールランチセット
¥1,573(税込)
カレー2種類とナン
またはライス、デザート
が楽しめるランチ
セット。(平日ランチ
タイムのみ)



トライアルカレーセット
¥2,255(税込)
カレー2種類とナン
またはライスが楽し
めるサービスセット。
(17時以降のみ)

印度料理 シタール

千葉市花見川区検見川町1-106-16 TEL.043-271-0581

- 営業時間/ランチタイム 10:30～15:00
ディナータイム 15:00～21:30
ラストオーダー 20:30
- 定休日/大晦日・元日を除き年中無休
- URL/https://sitar.co.jp/



「ちばで見る電車&飛行機」今月の誌上クイズ

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「ちばで見る電車&飛行機」の第16回をご覧ください。



今回ご紹介したエアバスA330-900。主翼の幅は何メートルでしょうか。
次の3つの中から正解を1つ選んでください。

- ① 58.82m
- ② 60.3m
- ③ 64m

取材協力・撮影協力・写真提供/成田国際空港株式会社、印度料理シタール

確かな「きずな」を、未来へ。



ホームページでもご覧いただけます。

京葉銀行 情報誌

検索

LINEからも「ちばで見る電車&飛行機」を配信しています。

LINE 公式アカウント



正解は→③ 64m

2023.4
(次回発行/2023年5月19日)